



いのちのきずな

井の頭

吉祥寺

三鷹

5号

2012年7・8月号

2012年(平成24年)7月1日

●編集・発行
いのちきずな編集委員会
編集長 川井信良
東京都三鷹市上連雀 1-12-17
株式会社文伸 気付
電話 0422-60-2211
FAX 0422-60-2200
メール inokichi@bun-shin.co.jp

●協力
東京都西部公園緑地事務所
東京都井の頭自然文化園
井の頭恩賜公園100年実行委員会
NPO 法人みだか都市観光協会
武蔵野市観光推進機構

●制作支援
株式会社文伸 / ふんしん出版

井の頭恩賜公園
開園100周年まで
あと4年10ヵ月

INFORMATION 2012年7月～8月

井の頭自然文化園

- 資料館特設展示
「Wonder Hut Returns どうぶつのふしぎがいっぱい」
1月2日(月)～11月25日(日)
- 水生物館特設展示「カエルのこと かんがえる」
6月19日(火)～9月2日(日)
- スタンプラリー「日本の動物と妖怪Part4」
7月21日(土)～8月31日(金)
- 「いきもの広場で遊ぼう」
野生のいきものとの出会いを楽しむ場「いきもの広場」で、カエルやトカゲ、さまざまな昆虫などをさがしてみよう。
毎週日曜日 11:00～12:00

詳しくはホームページをご覧ください。http://www.tokyo-zoo.net/zoo/ino/index.html

井の頭恩賜公園

●ネイチャー☆プログラム

ネイチャー☆プログラムとは…次世代を担う子供たちや公園を訪れる人たちに、わかりやすく楽しく「自然の仕組み」を学び遊んでもらうプログラムです。

- あおぞら実験室(井の頭池付近) 7月1日(日)、8月5日(日)、9月2日(日)
- グリーンバード(井の頭池付近) 7月8日(日)、7月22日(日)、8月12日(日)、8月26日(日)、9月9日(日)、9月23日(日)、7月22日(日)、8月12日(日)
- ツリートレック(第二公園) 7月7日(土)
- ツリー☆マジック(第二公園) 7月19日(木)
- どんぐり☆ひろば(御殿山広場) 8月11日(土)
- ネイチャー☆マジック(第二公園) 8月26日(日)
- ネイチャー☆インプロ(第二公園) 9月1日(土)
- キチキチ夕涼み会(御殿山広場)

詳しくはホームページをご覧ください。http://www.i-np.jp/index.html

井の頭かんさつ会

- 第86回「玉川上水探検隊」(昆虫探し) 7月22日(日) 10:00～12:00
- 第87回「夜の生きもの観察」 8月11日(土) 18:30～20:30

事前申し込みが必要です。
詳細や申し込み方法は HP <http://www.kansatsukai.net/> に載せます。



前日の荒天がうそのような、まさに風薫る五月晴れの中、木々に囲まれた広場で井の頭自然文化園の開園70周年を祝う会が開催されました。成島園長による紙芝居風の70年の歩みの紹介や、園を運営している各部署の係長さん達による仕事の紹介等、自然文化園らしい手づくり感の温かい祝う会でした。(川井)

アートマーケットと アップアーティストな人々

その5

Mr.Daiさん(大道芸人)

細いバルーンに息を吹き込み、キュッキュッとひねりだすと、辺りを歩いていた子どもたちの目が釘付けに。Mr.Daiさんの手にかかる、ウサギ、花、飛行機へとバルーンが自在に形を変えていきます。

じわじわと人だかりができたところで、パフォーマンスがスタート。回転させた中国ゴマをひもでつながった2本の棒で操り、投げたりキャッチしたりの離れ技。観客を巻き込んだトークも軽妙で、マジックや巨大シャボン玉などメニューも多彩です。「お客さんと一緒にやりたい」と言う通り、ときには観客のなかから助手を仕立てて、まるで元からのコンビのように共演することも。

15年前にイギリス人パフォーマーに感激してこの道に入り、独学でスタイルを確立しました。初めての井の頭デートでMr.Daiさんを見たというカップルから、披露宴に呼ばれることも多いそうで、「縁結びの大道芸」と胸を張ります。

小田原 滯(おだわら みお) 編集者・ライター。フィールドは多摩。三鷹市在住。

アートマーケットは、主に土日祝日に開催しています。

今月のはな子

5

梅雨が明けたら水浴びできるといいなあ♪

例年にない寒さのためか、昨年末から体調を崩してしまいました。一時、大好きだったバナナや食パンすら全く食べず、とても心配しました。最近では少しずつですが餌を食べるようになりました。しかし以前のように沢山の量を一気に食べたり飲んだりする事が出来なくなっています。日によって食べるペースも違います。さすがに高齢ですから、口の中に入る量が少なくなりモグモグ嚙んで飲み込むのに時間がかかるようです。消化機能も低下してきているようで便状を良く見て、餌の量や大きさ等の調節に日々気を遣っています。夏の暑さ対策として、寝室にクーラーを設置することにしました。梅雨があけたら気持ち良く水浴びができるといいなあ♪

井の頭自然文化園 飼育展示係 斉藤美和

井の頭公園の生き物たち その5 ソウギョ

井の頭かんさつ会 田中 利秋(たなか としあき) 井の頭かんさつ会代表。毎月自然観察会を開催。池の外来魚問題にも取り組む。

黄色いソウギョ

背びれに注目! 「巨大な鯉」は草魚かも

全長が1mほどもあり、しかも黄色なのでよく目立つ写真の魚、ほとんどの人は巨大なコイだと思うようです。でも注意深い人なら、背びれがコイよりずっと短い、顔つきも泳ぎ方も違うことに気づくでしょう。これはソウギョという中国原産の魚です。それを知っている人でも気づいてないのが、井の頭池には、本来の色である黒いソウギョもかなりいることです。私は目撃経験から、黄色と黒を合わせて10匹ぐらいいると推定しています。

漢字で書けば「草魚」、草食専門の魚です。かつて繁茂

「いけい」講座 答え合わせ

問題1
答え:a) 殺菌作用がある

解説: この大きな葉には殺菌作用があるので、古くから食べ物を盛ったり包んだりするのに使われてきました。

問題2
答え:c) 水の湧く場所がたくさんあった

解説: 井の頭池は「井=水の出る場所」がいくつもあることから、かつては「七井の池」と呼ばれていました。「七井橋」という名前もそこから名づけられました。

した外来の水草を減らすために井の頭池に導入され、かなりの効果を上げたそうです。本来は中国の大河に棲み、卵は浮遊性で河を流れ下りながら2日ほどで孵化します。短い川だと孵化する前に海に達してしまうので、日本で繁殖しているのは利根川水系だけです。つまり井の頭池でむやみに増えることはないため、省力化の手段としては悪くない方法です。ただし、役目が済んだら回収できるからです。今の井の頭池に水草(沈水植物)が1本もない最大の理由は、芽生えてもこの魚が食べてしまうからです。もっとも、図鑑にはソウギョの寿命は20年ほどとありますから、導入時の個体が生き残っているとは考えにくく、今いるものは、観賞用に飼っていた人が、大きくなりすぎたので池に放した可能性が高いです。水草がない池でソウギョが何を食べて生きているのか不思議ですが、池に落ちた木の葉や水面へ垂れた草を食べているのを時々見かけます。

井の頭池のかい掘り際には、生態系への影響が大きく、要注意外来生物に指定されているソウギョは除去されることになるでしょう。今のうちに、背びれに注目して探してみてください。

ヨシの葉を食べる黒いソウギョ

05 メスとオスの違い

「樂園はよみがえるか!」

カイツブリ通商

カイツブリは、得意の潜水で小魚やエビを捕まえる、小さな水鳥です。池や川にカップルで縄張りを作って暮らし、子育てをします。

井の頭かんさつ会 田中 利秋 <http://homepage2.nifty.com/tnt-lab/>

神田川を下っていたコイ太郎は、高田馬場をすぎ高戸橋までやって来ました。ナンチン電車が頭の上を通り驚いていると「お前さん、どこから来たんだい。」と大きなヒキガエルに声をかけられ、話をすると「昔、妙正寺川が大水になった時、流されてきたのさ。戻りたいけどもう無理だなあ。若いうちに早くお帰り。」と言われ迷ったコイ太郎はやはり川下りを続ける事にしました。

絵と文 せのうさちこ

せのうさちこ 1975年 盛岡市で生まれる。小6で三鷹へ転校。アニメ動画から絵本に進む。三鷹市在住。



写真 古賀 親宗(こが もとのり)
1983年 福岡県柳川市生まれ。三鷹市在住のフォトグラファー。



(編集者注) 父親の仕事の関係で、小学生の頃から写真の現像の手伝いをしていた土屋さんは、早くからカメラマンとしての経験を積み、毎日新聞社の主催する日本報道写真連盟に登録し、昭和29年から30年にかけて週末や休日には写真と記事を投稿していました。その中の一本に、「ミス井之頭」に八頭身万の観衆・押すな押すな」の見出しで昭和29年に開催された第2回井之頭カーニバルの中の美人コンテストの模様が紹介されました。そのミス井之頭の加藤幸代さんと、58年ぶりに再会するという話が進んでいるのです。

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

(編集者注) 土屋さんは、写真集『吉祥寺消えた街角』(河出書房新社2004年)と、『懐かし吉祥寺 昭和29・40年』(ぶんしん出版2011年)を著作し、その『懐かし吉祥寺 昭和29・40年』を見た『ミス井之頭』の加藤幸代さんからおんしん出版に問い合わせがあったのが発端です。

その活動抜きには、池の浄化をめざす現在の気運の高まりを語ることはできません。これからも、関係する諸団体や市民のみなさんとともに、百周年に向けて啓発活動に取り組んでいく予定です。

(編集者注) 父親の仕事の関係で、小学生の頃から写真の現像の手伝いをしていた土屋さんは、早くからカメラマンとしての経験を積み、毎日新聞社の主催する日本報道写真連盟に登録し、昭和29年から30年にかけて週末や休日には写真と記事を投稿していました。その中の一本に、「ミス井之頭」に八頭身万の観衆・押すな押すな」の見出しで昭和29年に開催された第2回井之頭カーニバルの中の美人コンテストの模様が紹介されました。そのミス井之頭の加藤幸代さんと、58年ぶりに再会するという話が進んでいるのです。

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

それはびっくりしましたよ、あのミス井之頭から電話があったのですから、うれしいですね。私は是非お会いしたいと言いましたよ、彼女も会いたいと言ってくれました。写真も撮りますよと言ったら、照れていましたよ、それも楽しみです。早く会いたいですね、井の頭公園のご縁ですね。(文・写真 川井 信良)

池で泳いで涼をとる。
そんな時代がありました。



大勢の人で賑わう井の頭池の天然プール

三鷹市教育委員会発行「みたか今昔」より引用



資料提供：須田伸一氏

今ではすっかり濁って深緑色をしている井の頭池ですが、昔は清らかに澄んでいて、なんと、天然プールだった時代もあります。大正10(1921)年に池の一部に整備され、東京市営公園プールの第一号でした。池に張り出した更衣場や児童用の徒渉池も設置され、夏の人気スポットになっていたそうです。

当時、公園内には杉がびっしりと植えられていて、池の畔ぎりぎりまで日陰になっていました。杉木立の冷房効果に加え、湧き水の池は水温が低く、あまりの涼しさに真夏でも2〜3時間ほどしか公開されなかったそうです。

びっしりと植えられていた杉は、明治15(1882)年に水源涵養のために植樹された一千本。17世紀初頭から江戸城と江戸の町の水道として利用されていた神田上水が、明治31(1898)年に近代水道設備が整備されるまでの役割を担っていたため、水源の井の頭に植樹が施されたのでした。ちなみに杉のほとんどは、第二次世界大戦中にお棺の材として伐られてしまいました。

一方、今では夏にはアオコが発生して匂いが気になるときもあり、池で泳ぐことは想像しづらい状況です。「暑い夏の夜、こっそり池に入ると水はひんやり冷たくて、手足に藻がからんで泳ぎづらかった」という話を、昔から公園のすぐ側に住んでいる方から聞いたことがあります。それは戦後間もない頃のエピソードです。

電気をたくさん使うエアコンより、自然の恵みの「涼」がひととき貴重に思われる昨今。原子力や化石燃料に頼らずに、「池で泳いで涼をとる」、そんな懐かしい未来を実現したくなりま。まずは百周年の2017年を目標に、水質浄化に力を合わせたいです。

安田知代

よみがえれ！井の頭池 5



▲炭素繊維の袋を取り付けた竹の筏を池に浮かべる

気運高まる池の水質浄化。
熱意ある人々が継続的に
支援しています。

井の頭池にきれいな水を復活させようと率先して活動している団体の一つに、国際的な社会奉仕団体の一組織「東京吉祥寺ライオンズクラブ」があります。2004年の設立以来、池の浄化活動を四つのメイン事業の一つと位置づけ、力を注いでいます。

当初から目標は、2017年の開園百周年までに昔のように澄んだ水を取り戻すこと。武蔵野市議会への陳情、工学博士小島昭氏を招いての炭素繊維の勉強会開催、炭素繊維の人工藻場の池への設置、他団体と協力しての外来魚捕獲実験活動、行政と連携してのシンポジウムの開催など、次々と実現してきました。

その活動抜きには、池の浄化をめざす現在の気運の高まりを語ることはできません。これからも、関係する諸団体や市民のみなさんとともに、百周年に向けて啓発活動に取り組んでいく予定です。

『いのきちさん』について

都立井の頭恩賜公園が2017年5月に開園100周年を迎えます。『いのきちさん』は、もうすぐ100歳を迎える井の頭公園に、感謝の気持ちを込めて、地域の市民と企業と団体の協力により発刊された100周年カウントダウン新聞です。名称は井の頭公園の「いの」、隣接する吉祥寺の「きち」、井の頭池が市内となる三鷹市の三「さん」を並べたものです。(当面隔月発行となります。)

『いのきちさん』のホームページをリニューアルしました!!
リニューアル記念としてプレゼントキャンペーン実施中!
詳細はWEBで!!

<http://www.inokichisan.com>

いのけん



『いのきちさん』を置いていただける所を募集しています。



『いのけん』(井の頭公園検定) 講座 5

『いのけん』申込用紙配布中。
みたか観光案内所(三鷹駅南口・電話 0422-40-5525)か
武蔵野市観光推進機構(武蔵野商工会館 1F・電話 0422-23-5900)まで。

- 問題1 … 井の頭自然文化園の園内で一番太い木はホオノキですが、ホオノキの葉は昔から生活の中でいろいろと使われてきました。その理由は「大きい」ということの他に何ですか。
a)殺菌作用がある b)有毒だから c)手触りがよいから
- 問題2 … 井の頭池の真ん中にかかる「七井橋」の名前の由来は何ですか。
a)七井さんという人が造った b)「井」の形の橋げたが七つある c)水の湧く場所がたくさんあった

答えは裏の面にあります。



写真提供：井の頭自然文化園